

第 18 回 100 年史誌部会 議事録

日時: 2007 年 9 月 5 日(水) 16 時～

場所: 重要文化財 2 階 会議室(旧教授会室)

出席者: 横山部会長、栗野、高畑、松田、金子、小山、小池、赤平、片山各委員、小室編集局員、齋藤編集補助員

欠席者: 平田、大町、神戸、山崎各委員

【配布資料】

[資料 18-1]	山形大学工学部百年史編集局 (ウェブサイト)
[資料 18-2]	②-1 日誌抄録 1
[資料 18-3]	②-2 日誌抄録 2
[資料 18-4]	②-3 「桐生高等染織専門学校に関する文部省への建議書案」 1
[資料 18-5]	②-4 米沢高等工業学校時代の学校運営について
[資料 18-6-1]	共通講座簡易年表 & 作業案・方針および進捗状況
[資料 18-6-2]	工学部百年史資料 (共通講座)
[資料 18-7]	事務ユニット史の編集作業手順(案)について
[資料 18-8]	事務系(片山) 百年誌 キーワード

I) 報告事項

1. ホームページの開設について齋藤編集補助員が [資料 18-1] に基づき報告した。

関連資料もサーバから引き出すことができるようにしておくこと、またリンクについて確認とください。<http://100hj.yz.yamagata-u.ac.jp/>

2) 山形大学工学部百年史編集局ウェブサイト内の「今月の話題」の執筆依頼が小室編集局員からなされた。

史誌と関連づけた内容を 400～800 字程度で執筆する。執筆者は部会委員であり、1 年で 1 回変わる。原稿はメールで提出する。議事録がでるたびに更新する。

ウェブサイトの存在を学生や科内の教職員、また外部の方々に宣伝するよう要請がなされた。横山部会長から我々のホームということで充実させたい旨、希望が出された。

II) 協議事項

1. 100 年史

(1) 各学科、専攻、ユニット史の編纂日程と進捗状況

① 機能高分子工学科

・ ぼちぼち資料を集めだしているところ。資料をまとめていきたいと考えている

② 物質化学工学科

・ 親和会誌の所在を確認した。欠落はあるが、大正期からの号が残っている。

・ しかし、コピーをとることは困難である。デジカメで撮影を試みる。

③ 電気・電子工学、情報科学、応用生命システム工学

・ 今月中にメンバー集まって話を進める。

④ 共通講座

・ 年表を作成した。

・ 執筆依頼者は中村先生にお願いしようと考えている。

⑤ 事務ユニット(教育支援ユニット、学生支援ユニット)

・ まずは年表をつくって、その作業が固まったら、小白川の了解も得てすすめたい。

・ 全体ができてから、どの様な目次にするかを定める。

・ 通史との重複する分との整合性などを考慮する。

・ 資料の収集については、数年前の情報公開に対してリストアップしたものがあるはず。

・ 原稿の執筆依頼をするときも骨組み、枠組みを用意する必要があるだろう

・ 執筆依頼の前に、資料集を出すことが多い(その資料集を見て執筆する)。

- ・ 資料集は出せないが、執筆に利用できる形での資料整理を小室編集局員が中心に進める。資料集を発刊する代わりに web site にのせるものはのせていくので、活用してほしい。
 - ・ 戦前の資料は編集局にある
 - ・ 就業規則の変遷も日記の記述にある。
- (2) 小室編集局員から資料調査について報告がなされた
- ・ 現在、重文の資料一庶務の日誌を読み出している。
 - ・ 例えば、最初の創立記念日は 6/1 であるとか新しい発見がある。
 - ・ いろいろな運営/現場の意見を尊重しているな、という印象。
 - ・ 気になる記事として、大正 2 年 5 月 17 日に後藤新平が来学している。同じく大正 2 年 7 月 6 日に最初の卒業式が行なわれ、大正 2 年 9 月 29 日に開校式が行なわれている。
 - ・ その他、天皇に関連した暦や行事が見られることに時代を感じる。
 - ・ 桐生高等染色専門学校設立に対する建議案。二科廃止/桐生に新学科設立云々

2. 100 年誌

- (1) 100 年誌について松田 J。班長から[資料 17-4]に基づき説明があった。
- ・ キーワードのフォーマットをみんなに送った。片山さんからリプライがあった。
 - ・ 何年と特定できるものではない。おおよその年代でいいので、なるべく調べて記入して送って欲しい。
 - ・ いつ始まったかわからず、いつのまにか無くなったものは、大体の年代で結構。
 - ・ 業者との打ち合わせはまだやっていない。
 - ・ キーワード表中の記号「↑」はそれ以前にあったことを示す。
 - ・ 不定形のキーワードを記入する欄が欲しいとの要望が出された。
 - ・ なるべくはやく充実させたいのでお願いします。
 - ・ 高分子は設立当初からの学科です。まだキーワードが無いので、よろしくお願いします。

3. その他

- (1) 今後の方針について
- ・ 編纂の日程を全体としてどのように運んでいくかを協議したい。
 - ・ 執筆が始まる。帝大、学制、井上文部大臣の洗い出しを行なう。
 - ・ やり方を共有したい。
 - ・ 全体で協議できるように未提出の各部局でも提案ください。
 - ・ 次回の会議で通史と部局史の進め方をまとめ俯瞰できるようにしたい。
 - ・ 編纂日程案のフォーマットを小室から送るので、それを埋めて返信する。

III) 次回の会議について

10 月 10 日(水) 16:00 ~ 重文 2 階 会議室(旧教授会室)